

令和3年2月19日付け監査委員告示第1号公表分

(1) 健康福祉部

子育て推進課

監査の結果	適正な債権管理について 延長保育サービス利用料及び一時保育料については、これまで不納欠損処分を行った実績はなく、収入未済額の中には、すでに消滅時効が完成している金額が含まれていることから、金額を精査の上、不納欠損処分をされたい。
措置の内容	令和3年3月31日に、消滅時効が完成している延長保育サービス利用料及び一時保育利用料の収入未済額について不納欠損処分を行った。

(2) ボートレース事業部

ア 経営管理課及び事業推進課

監査の結果	適正な予定価格の積算による競争入札の執行について 津市モーターボート競走場場内水路際駐車場修繕（実際には車止めの破損修繕ではなく新設）について、請負業者の見積金額45万円のうち40個の車止め設置工事費が27万円（1個当たり6,750円）となっているが、建設部発注の久居駅東口駐車場整備事業における車止め設置単価は令和2年度単価に換算すると1個当たり490円であり、10倍以上の単価での契約となっていた。 今後は、対象工事等の適正価格の確認をするとともに、施設修繕においては担当課執行ができる上限の50万円を安易に予定価格とするのではなく、他課に類似工事の単価を確認するなど、適正な予定価格を積算し、競争原理が働く競争入札を執行されたい。
措置の内容	事象が起こった時期、内容、修繕等の方向性等をまとめ、仕様書及び設計書を作成し、修繕等を施工すべきかどうかの内部決裁を行い、修繕を施工することが

	<p>必要となった場合、予定価格については、業者見積から積算基準に基づく設計価格方式に改めた。</p> <p>発注方法についても、より競争原理が働くよう3者以上、可能な限り多くの業者にて見積合せを行うことにより、適正な修繕執行を徹底している。</p>
--	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

イ 経営管理課

監査の結果	<p>補助事業の適正な実績確認について</p> <p>津市モーターボート競走場周辺地区環境整備等事業補助金について、提出された事業実績を示す領収書では、補助事業を実施したことを確認できない団体があったことから、写真等の資料を徴取し、補助事業の適正な実績確認を徹底されたい。</p>
措置の内容	<p>令和2年度、令和3年度の当該補助金の実績確認において、事業実績を示す領収書及び事業活動時の写真等を徴取し、補助事業の適正な実施確認を行った。</p>

ウ 事業推進課

監査の結果	<p>不適正な修繕事務の執行について</p> <p>令和元年度、令和2年度の全ての施設修繕について、津市契約規則第11条に規定される予定価格を定めることなく執行していた。</p> <p>また、業者から提出される見積書、請書等の日付を職員が記入しているもの、砂消しゴムにより書類の日付を書き換えているものや、温水洗浄便座、駐車場の車止めを新設したにもかかわらず、故障や破損により修繕したと偽って支払書類を作成しているものも確認された。</p> <p>さらに、見積りを依頼した業者が他者の見積書を徴取しているものや、他者の見積書の品名、数量、金額等を空欄で提出させ、職員が空欄を記入しているものが複数確認された。</p> <p>加えて、修繕発注担当者が完了検査も行っており、責任者が修繕内容を把握していないものもあった。</p>
-------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	<p>今後は、このような不適正な修繕事務を行うことがないように、契約関係法令及び庁内関係通知等を再確認し、適正な契約事務を徹底されたい。</p>
措置の内容	<p>「事業推進課少額修繕(50万円以下)に係る修繕等の流れ」に基づき、必要書類を作成し、意思決定を行うことにより、適切な修繕執行を徹底している。</p>

(3) 三重短期大学事務局

大学総務課

監査の結果	<p>不適正な修繕事務の執行について</p> <p>令和元年度、令和2年度の全ての施設修繕について、津市契約規則第11条に規定される予定価格が定められていなかった。</p> <p>また、日付が未記入の見積書や、修正テープにより書き換えられた請書、修繕実施後に関係書類を作成していたと思われる決裁書類や、業者によって見積内容が相違した見積書など不適正な事務処理が行われていた。</p> <p>今後は、このような不適正な修繕事務を行うことがないように、契約関係法令及び庁内関係通知等を再確認し、適正な契約事務を徹底されたい。</p>
措置の内容	<p>施設修繕については、令和3年9月28日付け総務部長、検査担当理事及び建設部長通知「建築施設等の少額修繕に係る適正な事務の執行について」に基づき、適正な契約事務を行っている。</p>